

令和元年度 和歌山市雑賀小学校 学校運営計画書(スクールプラン)

校長名 市川 圭造

作成日 令和元年5月1日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域と共にある学級づくりの推進

保護者・地域の願い

- 元気に登校し、学校生活を楽しんでほしい
- 学力の定着
- 安全な安心な環境づくり
- 相手の気持ちがわかる子供に育てほしい

【学 校 教 育 目 標】

主体的・創造的な子供の育成

【めざす児童像】

自ら学ぶ子思いやりのある子たくましい子

前年度の学校評価

- 授業を工夫して実施している
- いじめをなくす取り組みがみえにくい
- 地域の人材を活用の一層の推進

児童の実態

- 学校生活を楽しむことができる
- 学力の定着はおおむねすすんでいる
- あいさつができる
- 言葉遣いが荒い

重点目標

確かな学力の向上

- ◎主体的・対話的な学習を進め、学習の深まりを目指す
- ◎探求型の学習の展開を図る
- ◎基礎学習の充実を図る

具体的な取組

- 生活科、社会科、総合的な学習を中心に、体験的な学習やフィールドワーク等を積極的に取り入れ、子供が自らの考えや願いをもって学習に向かうことができる単元構成を行う
- すべて教科において、子供主体であり、対話的な学習が進むように、グループ活動等、学習形態の工夫に積極的に取り組む

指標

- 勉強中話がきちんと聞ける
そう思(児童90パーセント以上)
- 授業の工夫をしている
そう思う(保護者90パーセント以上)

豊かな心の育成

- ◎子供同士が学び合う学習を進め、自尊感情の高まり、他者理解の深まりを図る
- 道徳教育、人権教育を通して子供の心を耕すように努める

- 互いに支え合う学校・学級風土づくりを進める
- 集会、歌声等全校で心を一にする取り組みを積極的に行うことで仲間意識を育てる
- どの子にも居場所のある学級づくりを進めるため授業の相互参観等、学級・授業を開く取り組みを進める
- 一層計画的で実態に応じた道徳の授業づくりを進める

- 学校が楽しい
そう思う(児童90パーセント以上)
- 楽しそうに学校に通っている
そう思う(保護者90パーセント以上)

健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎基本的生活習慣
- 自身の安全に対する意識の向上

- 休憩時間等に教師自身が運動場に出て、子供と一緒に汗を流すことで、運動に積極的にかかわる子供を育てる
- 早寝・早起き・朝ごはんを推奨する
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、防災意識等、自身の身を守る方法について学ばせる

- 朝食を毎日食べている
している(児童100パーセント)

地域とともにある学校

- ◎地域人材を積極的に活用し、子供や教職員と地域の方のつながりを深める
- ◎情報を積極的に発信し、保護者・地域の方との信頼関係を深める

- 図書ボランティアを募る等、地域の方が校内におられる環境づくりを積極的にすすめる
- 学校便りや地域・保護者との会合等を通して積極的に情報を公開していく
- 学校行事や地域・保護者主催行事を通し、地域・保護者と学校職員の交流を積極的に図る
- 地域ミニ集会等を開催し、地域の方の声をすいあげる

- 開かれた学校になるように努めている
そう思う(保護者90パーセント以上)

◎：特に重点的に取り組むこと